2022.03.27 聖書預言アップデート

祈りの証　世の終わりじゃないのか、終わりなのか？

JD ファラグ牧師

おはようございます。ようこそ！　ー拍手ー　どうぞご着席ください。皆さん今日来てくださって大変嬉しいです。また、今ご覧になっているオンラインの方も歓迎します。これは第一礼拝です。日曜日の朝は 2 つの礼拝があり、第一礼拝は、毎週「聖書預言・アップデート」、第二礼拝は、ハワイ時間 11 時 15 分から始まりますので、このままいて下さるとうれしいです。ここにいる皆さんはもちろん、オンラインの皆さんもそのライブ配信に一緒に参加していただけます。現在、節ごとの聖書の学びは「ヤコブの手紙」で、今日は、この終わりの時、世の中で増え続ける狂気に、私たちクリスチャンとして、対応できる 4 つの方法を見ていきます。皆さん、物事が狂っている事に同意されると思います。感謝な事に、それに対してヤコブが聖霊によって語ります。それを 11 時 15 分からライブ配信します。ユーチューブやフェイスブックでご覧の方は、今から是非 jdfarag.org サイトへ直接行かれ、検閲なし、中断なし、今日の完全版の「聖書預言・アップデート」をご覧ください。そして始める前に、これを本当に楽しみにしていました。締めくくりの証もありますが、この時間にマイクとマイカに上がってもらいたいと思います。今から皆さんがご覧になるのは、2 つの奇跡と祈りの力の証です。ー拍手喝采ー

私はマイクに、神が何をしてくださったのか、少し話してくれるよう頼みました。この 2 人は、今日ここに立てる筈ありませんでした。しかし、祈りの力のお陰です。（※2022.01.30.「聖書預言/限界を感じる時」で、このお 2 人の祈りのリクエストをしました。）ー拍手喝采ー　マイク、こちらに来てください。皆さん、アロハ。（会衆：アロハ）神は良いお方です。（会衆：アーメン）

私はいつも 2 つの言葉を言います。「神は良いお方。」と「しかし、神は。」12 月の最終週のことです。体調が悪くなったので、妻に「検査キット」を買いに連れて行ってくれるよう頼み、そして陽性反応が出たんです。でも自分では分からなかったのが、12 月の最終週、その週だったのかはっきり分かりませんでしたが、次に気が付いたのは、自分では分かりませんでしたが、私が病院に行ったのは 12 月 28 日でした。実際に 1 月の 3 週目まで、自分がそこにいるのに気づきませんでした。それは鎮静剤か何かの薬から開放された時で、人工呼吸器をつけなければならなかったからです。目が覚めたとき、妻がそこに座って、私のために精一杯、主に向かって叫びながら祈ってくれていました。妻は、息子が隣の ICU にいると言いました。私が入った 2 日後に入ったのだと。皆さん、妻は直面していたのです。「これからどうすればいいのか？」自分の 2 人の男手が入院。もう一人息子はいますが、「これからどうすればいいのか？」ですから、祈りの御座に行くのです。皆さん、教会の体、オンライン教会、ハワイのコミュニティ、そして手に鋤をかけ続けたあらゆる人々に感謝します。ヤコブが言う通り、

「正しい人の祈りは、働くと大きな力があります。」（ヤコブ　5：16）

教会も同じだと思います。正しい教会の正しい祈り。　また、その教会の多くの祈りが大きな力です。病院にいる間、いろいろなことがありました。私はワクチン未接種だったので、差別もありましたが、 彼らを許しました。世話をする方々の気遣いも見ました。1 つ、私が一番気づいたことが、神が、私に思い起こさせたのは、息子のマイカが実際私は、危篤状態にあり、チャンスもありませんでした。妻に来る医師の報告すべてが、「ご主人の容態はどんどん悪くなっています。だったのです。しかし、神は。息子は、エクモと呼ばれる生命維持装置の人工肺機械を使わなければなりませんでした。もし、彼がその機器を使う、使わないに関わらず彼のチャンスは非常に少ないのです。しかし神の御力によって、その恵みと慈

しみは永遠に続きます。それで、息子はここにいます。息子は口数が少ないのですが、会う機会を得たとき、息子は泣き崩れました。私は尋ねました。「どうしたんだ？息子よ。」息子は言いました。
「父さん、神から啓示を受けた。携挙を見せてくれたんだ。僕はそこに入っていなかった。僕は主との関係を正しくする必要があるよ。」これは彼の正直な言葉です。ですから、多くの点で、私たちが経験したことは、私の息子や私の家族たちを私たちの主であり、救い主である神イエスキリストの救いの知識に導くために完璧だったのです。ー拍手喝采ー　ですから私はここに立ち、へりくだり、私は入院中も、とても謙虚になりました。いろいろな意味で、それは長くなるので割愛しますが、しかし、ここにいる皆さんの祈りとお気持ちに、私たちの信仰に感謝します。皆さんに心から感謝します。神の祝福がありますように。神は皆さんとともにおられます。信仰に強く留まってください。神は皆さんと共におられ、いつもご忠実であられます。アーメン。ー拍手喝采ー
それでマイカは、3 人目の子どもさんが出来ました。マイクとキャシーの 3 人目の孫さんが、彼らが ICU にいる間に、出来たのですよね？　そして、あなたたち 2 人は同時に ICU に入られていたのですよね。覚えおられる方、私たちは祈りのモードに入って、マイクとマイカに代わってただ御座に請願しました。神は私たちの叫びの声を聞き、耳を傾けてくださり、その祈りに答えてくださったのです。始める前に、もう 1 つ祈りのリクエストをお願いしたいと思います。まだ終わっていません。カリフォルニアのジュディ鈴木さんについてです。スタンフォードで大きな大手術を受け、現在は施設に入所しています。彼女の回復のため、より良い施設に入れるよう祈っているところです。足の腫瘍の大きさと成長具合から、手術で足を失う可能性もありました。そこで私たちは祈りに入り、彼女は手術を受け腫瘍を取り除き、彼女の足は守られました。まさに奇跡としか言いようがありません。ー拍手喝采ー　ですから、あと彼女が家に帰れるように祈るのみです。大切な人たちです。マイク、私たちは、知り合ってどれくらいですか？あなたの奥様と私の妻は同級生でした。内緒ですが、昔、カイルアガールだったんです。お～何と言う事でしょう。OK。それでは。ふ～自分を取り戻します。しかしどうか、マイクとマイカのために祈り続けてください。どうかどうかどうか、ジュディのためにも祈ってください。彼女が、早く家に帰れるように。私たちは愛し続けます。もうこ止めないといけませんね。今日の聖書預言・アップデートがあるんだから。2 回目ですね。ごめんなさい。今日のアップデートは、あの有名な言葉について話したいと思います。ほら何かが起こったとき、私たちは誰かを励まそうとして、こういう趣旨のことを言うでしょう。「少なくとも、世の終わりじゃないよ。」という趣旨のことを言うでしょう。この質問と答えでそのことを話したいと思います。「あるいは、終わりなのか？」 私は本当に心から信じています。「事実、これが世の終わりである。」その根拠は、聖書に書かれている預言以外の何物でもありません。ありがたいことに、聖書には私たちが知っている世の終わりに関する預言が沢山あります。おもに「マタイの福音書 24 章」の有名な一節、救い主ご自身が語っておられます。3 節から読みます。

マタイ　24

3 イエスがオリーブ山で座っておられると、弟子たちがひそかにみもとに来て言った。「お話しください。いつ、そのようなことが起こるのですか。あなたが来られ、世が終わる時のしるしは、どのようなものですか。」

この 1 節に 3 つの質問が含まれています。
1）いつですか？
2）どんな兆候ですか？

３）何が時代の終わりが来る兆候ですか？
そしてイエスが 4 節で答えられます。これは大変重要で、このことを強調し重点を置きますので、皆さん覚えておいてほしいのです。あとで戻りますので。
マタイ　24
4 そこでイエスは彼らに答えられた。「人に惑わされないように気をつけなさい。
5 わたしの名を名乗る者が大勢現れ、『私こそキリストだ』と言って、多くの人を惑わします。
6 また、戦争や戦争のうわさを聞くことになりますが、気をつけて、うろたえないようにしなさい。そういうことは必ず起こりますが、まだ終わりではありません。
7 民族は民族に、国は国に敵対して立ち上がり、あちこちで飢饉と地震が起こります。
そしてイエスはこのように仰います。8 節、
8 しかし、これらはすべて産みの苦しみの始まりなのです。
あえて言えば、イエスがここで仰る全てが、産みの苦しみのように、ますます激しく、衝撃的な頻度で実現しつつあるという事です。つまり、これから詳しくお話しする「欺瞞」のことで、戦争、戦争の脅威の報道、国家と国家の対立、人種的暴動などです。新約聖書の原語ギリシャ語では、その単語には民族という考えが含まれます。ギリシャ語で ethnos/エスノス、民族、人種です。人種的な暴動が起こり、飢饉や疫病、地震も起こります。イエスは、このリストの全てのことを、産みの苦しみに例えておられます。
休みの間に、この毎週の「聖書預言・アップデート」を始めてからの 16 年間を振り返ってみました。正直言って、唖然とするばかりです。2006 年の終わり頃、人類史上かつてない時代に突入していることを感じました。そういう理由からでした。2006 年のことです。主に尋ねた後、 聖書預言について教え、終末について話すよう主からはっきり言われました。もし当時の私に、今、世界で起こっている事を目の当たりにしていると言ったとしたら、きっと不信感を抱いたことでしょう。現在の 2022 年に早送りすると、この点で、主は私の人生に長年に渡り深い働きをされたと心から言えます。信じていなかったわけではありません。私の不信仰が、教会携挙はもう目の前だという確信に変わったのです。私は常に、差し迫っているという健全な教義を信じ、教えてきました。しかし、前述の産みの苦しみが、今現在のように激しく、頻度を増してくるとは以前は思ってもみなかったのです。皆さんは、私が常にこの健全な教義をしてきたと言ってくださるでしょう。でも今変わったのは、この健全な教義の方が私を掴んでいるのです。ということは 人がメッセージをすることができますが、質問はこうでなければなりません。「メッセージの方が人を掴んでいるのか。」ええそうなんです。今やそうです。それだけに、私の人生のすべてに関して 私たちは永遠の命を目前に控えていることを知り、言わば、一変したのです。私が下す全ての決断は、永遠というレンズを通して見ます。私が何もせず、ただ携挙を待つことを提唱していると思われないよう断っておきますが、逆が真実です。 何もしないのではなく、時間があるうちに、イエスを人々に、人々をイエスに導くために、できる限りあらゆることをするのです。まだ時間はあります。僅かな時間ですが、かつてないほどにこの終わりの時に、できる限りのことをすることが私たちの責務です。具体的には、より多くの溝を掘り、より多くの矢を放ち、より多くの網を張る。躊躇わず、失うものは何もありません。この世での命を失って、何を失うことがありますか？　あなたは既に命を失いました。何も躊躇うことありません。安全策をとっている場合ではないのです。もう、おとなしくしている暇はないのです。もう時間がありません。間違いなく、身を潜めている場合ではありません。そうではなく、掘り起こし、撃ち始める時となりました。私はそれ（撃つと言うこと）については気をつけないといけないですね。

さらに網を張る。まずは、”もっと溝を掘る” から始めましょう。「第二列王記 3 章」、ここでは、イスラエルの王、ユダの王、エドムの王が、自分たちに敵対してくるモアブの王に対して同盟を結んでいます。問題は、どのルートで行けばいいのか分からずさらに深刻なのは、もう水がないことで、事実上、死の宣告を受けています。ヨシャパテ（ユダの王）が登場し、主に問うことのできる預言者はいないかと尋ねます。イスラエルの王の家来が答え、預言者エリシャを勧め、エリシャは溝を掘るように言います。その理由はこうです。「神は、奇跡的に水を満たしてくださる。」しかし、彼らは風も雨も見ませんでした。
そうすることで、神は、 モアブの手から彼らを救い出すため、溝に張った水を使い、その水に朝日を当て血のように見せられました。（第二列王記 3：22 参照）
神がそうなさるのが大好きですその時、モアブ人は大虐殺があったに違いない相手の王たちが互いに殺し合ったと考えた。（第二列王記 3：23 参照）
全てが、溝を掘ったお陰です。溝を掘れば掘るほど、主はより多くの水を奇跡的に提供されました。「何がポイントですか、牧師さん？」以下が私の言いたいことです。今までにないほど、比喩的に言えば、私たちはできる限り多くの溝を掘らなければならないのです。これは、神がなさろうとしている多くの奇跡を予期してのことです。そのうちの 2 つは、今朝、私たちが目撃したばかりですね。この危険な終わりの時に、主が私たちを養われ、守ってくださるのです。ではさらに溝を掘ることに加えて、さらに矢を射ることを躊躇わないようにしましょう。これが第二列王記 13 章に繋がり、14 節から始まるエリシャの話です。今、彼は死に際にあると記されています。因みにエリシャは、大変興味深い人です。
第二列王記　13
14 さてエリシャは死ぬ病気にかかっていたが、イスラエルの王ヨアシは下ってきて彼の顔の上に涙を流し、「わが父よ、わが父よ、イスラエルの戦車よ、その騎兵よ」と言った。
エリシャはそれに応じないし、反応もしません。その代わり彼がするのが 15 節、
15 エリシャは彼に「弓と矢を取りなさい」と言ったので、弓と矢を取った。
16 エリシャはまたイスラエルの王に「弓に手をかけなさい」と言ったので、手をかけた。するとエリシャは自分の手を王の手の上におき、
17「東向きの窓をあけなさい」と言ったので、それをあけると、エリシャはまた「射なさい」と言った。…
ローカル！私はほとんどロコっぽいですね。「Shoots！（了解）」
…彼が射ると、エリシャは言った、「主の救の矢、スリヤ（シリア）に対する救の矢。あなたはアペクでスリヤびとを撃ち破り、彼らを滅ぼしつくすであろう。」
18 エリシャはまた「矢を取りなさい」と言ったので、それを取った。エリシャはまたイスラエルの王に「それをもって地を射なさい」…
これは宣戦布告であるのを理解する必要があります。その象徴が矢を放つことだったのです。これは、シリアの土地に矢を放ったのではありません。シリアが占領していたイスラエルの土地に矢を射るのです。
…それを取った。エリシャはまたイスラエルの王に「それをもって地を射なさい」と言ったので、三度射てやめた。
19 すると神の人は怒って言った、これはエリヤではなく、エリシャです。
お～正義の怒りに燃えるエリヤの姿が目に浮かびます。預言者エリヤは、その気質も性格も、炎のような人でした。でもエリシャはほとんど本当に正反対でした。エリシャは、なんというか、地味で、
まろやかで、愛情深くて、優しくて、物腰が柔らかかったのに、今怒っています。それは、何か意味があ

るのです。
…「あなたは五度も六度も射るべきであった。そうしたならば、あなたはスリヤ（シリア）を撃ち破り、それを滅ぼしつくすことができたであろう。しかし今あなたはそうしなかったのでスリヤを撃ち破ることはただ三度だけであろう。」
なぜ止めたのか？　なぜためらったのか？　なぜ、安全策をとったのか？　あなたは、もっと矢を射ていれば、シリアに勝つことができたとわかっているのか？　私にとってこれは、全能の神の御手を制限していることを語る、全聖書の中で最もドラマチックな記述の１つだと思います。ヨアシのように、私たちも同じようなことをしがちなので、あまり厳しくならないようにしましょう。私たちは、神の無限の御手を、私たちの不信仰という小さなロープで縛る傾向があるのと同じです。時に、私たちの祈りは小さすぎるのではないか、信仰が小さすぎるのではないか、と思うことがあります。福音書の中で、イエスが怒っておられるのではなく、本当に哀れんでおられる場面を思い浮かべるのです。
「神はこんなに大きいのに、なぜあなたの信仰はこんなに小さいのですか？」（マタイ　14：13 参照）
ここが核心です。もう一度打ちなさい。ダジャレです。あ、あのショット/接種じゃありません。今話しているのは「止めない！やり続ける。」です。もっと矢を放ち、もっと溝を掘る。そして、後ろに下がって 主がなさることを見るのです。お～私は自分の人生で、主が私の人生に望んでおられることを、私が制限してきたことを考えると、震えます。私がもっと矢を射ていたなら、私がもっと溝を掘っていたなら、と。さてより多くの溝を掘り、より多くの矢を放つ話から、今度は“もっと網を張る” です。
「ルカの福音書５章」にも、ドラマチックな記述があります。一読しただけでは、なかなか気づかないものです。4 節から、
ルカ　5
4（イエスは）**話がすむと、シモンに「沖へこぎ出し、（深みに行き）網（複数形）をおろして漁をしてみなさい」と言われた。**
5 シモンは答えて言った、「先生、わたしたちは夜通し働きましたが、何も取れませんでした。しかし、お言葉ですから、網（Net/単数形）**をおろしてみましょう。」**
単数です。（欽定約聖書）お～イエスは、網を Nets/複数形で仰いました。ペテロはこう言い放ちます。
「あ～OK、主よ。何でも構いません。夜通し働きましたが、何も取れませんでした。でもあなたがそう仰るなら、あなたの言葉ですから、やってみます。」「じゃあ、あなた方はどうぞ、網（Net/単数）を投げてみなさい。」
6 そしてそのとおりにしたところ、おびただしい魚の群れがはいって、網（Net/単数形）**が破れそうになった。**
7 そこで、もう一そうの舟にいた仲間に、加勢に来るよう合図をしたので、彼らがきて魚を両方の舟いっぱいに入れた。そのために、舟が沈みそうになった。
8 これを見てシモン・ペテロは、イエスのひざもとにひれ伏して言った、「主よ、わたしから離れてください。わたしは罪深い者です。」
9 彼も一緒にいた者たちもみな、取れた魚がおびただしいのに驚いたからである。
10 シモンの仲間であったゼベダイの子ヤコブとヨハネも、同様であった。…
イエスは、これこそ私が愛する神の御言葉です。というのも、救い主の口調や感受性が伝わってくるからです。彼らがどう思っているかを、イエスが分かっておられるのが分かりますね。主は私たちの考え、私

たちの心をご存知なのですよ。イエスはシモンに仰います。シモンは憮然としてこう言うのです。
「お～何と言う事でしょう！！これが分かっていたなら、安全策をとって、網を 1 枚だけ投げることはしなかった。網を 500 枚投げたでしょうに。」そして、シモンに対するイエスの感受性、穏やかさ、愛、忍耐、優しさは、何を語られるでしょうか。
…すると、イエスがシモンに言われた、「恐れることはない。今からあなたは人間をとる漁師になるのだ。」
あなたを人間をとる漁師にします。
ルカ　5
11 そこで彼らは舟を陸に引き上げ、（興味深いです）**いっさいを捨ててイエスに従った。**
この 3 つの記述に共通項があります。まだ時間があるうちに、やるべきことはたくさんあります。「ヨハネの福音書 9 章 1 節」から、こう書かれています。
ヨハネ　9
1 イエスが道をとおっておられるとき、生れつきの盲人を見られた。
2 弟子たちはイエスに尋ねて言った、「先生、この人が生れつき盲人なのは、だれが罪を犯したためですか。本人ですか、それともその両親ですか。」
3 イエスは答えられた、「本人が罪を犯したのでもなく、また、その両親が犯したのでもない。…
この人がなぜ盲目で生まれたのか、その答えは、
…ただ神のみわざが、彼の上に現れるためである。
そしてイエスはこう仰います。4 節、
4 わたしたちは、わたしをつかわされたかたのわざを、昼の間にしなければならない。夜が来る。すると、だれも働けなくなる。
5 わたしは、この世にいる間は、世の光である。」
こんなことを言っても、どうか気を落とさないでください。ここまで全部がイントロダクションでした。私が 2 週間ほど休んだらこうなります。溜め込んでいる感じです。皆さんに本当に話したいのは、その理由です。なぜ、私たちは僅かな時間で終わりの時いるのか。なぜ、誰も働けなくなる夜が来るのか。先に進むので、ここで、ユーチューブとフェイスブックでのライブ配信を終了します。

ー本編ー
よろしければ、神が与えた理性的に物事を考える皆さんの理性と思考に訴えたいと思います。よろしいですか？　神は皆さんに考える能力をお与えになりました。ですからそれを訴え、この質問を考え抜いてほしいと思います。今あるあらゆる物や人が、10 年後も残りうる、または残ると言えますか？
あらゆるもの、あらゆる人によって、つまり皆さんは、地政学的な立役者や、世界的に引き起こされた数々の危機が、そんな長持ちすると思いますか？　信仰から、私は思いません。皆さんが私同様なら、そうだと思いますが、このことは、シナリオの転換があまりに唐突であったことを考えると、それ自体が物語っています。ええ、少なくとも現時点では、いくつかの制限が解除されたようです。しかし間違いなく、いわゆる「通常」に戻ることはありません。私が今言ったことは、一部の人には無関心に受け取られるかもしれないのは痛感します。理由は分かっています。ロシアとウクライナの戦争で、死亡、義務化、特に注射についての言及が事実上蝕まれてしまったからです。実は、つい昨日までなかったのですが、全国ネットのニュースでコロナに触れているのを見たのです。2 分くらいだったでしょうか。皆さん、私は現状

を把握していることをご理解いただきたいのですが、画面は見てますが、全部ミュートで、ミュート解除はほとんどしません。いわば、モニターを監視しているようなもので、じつに興味深いことにジャシー・スモレットを覚えていますか？　また、トランスジェンダーの水泳選手と言えば？　28 分の取材。28 分ですよ！　え？数えたんですか？　いえ、他の人が数えたのを借用しただけですが、28 分とカウントされたのです！！！　マジ？　このひとコマは、私は地元ニュースを見ません。失礼なことを言うつもりはありません。今、改めて言うべきことかもしれませんね。地元のニュースステーションで働いているキリストにおける兄弟姉妹がいます。失礼なことを言うつもりはありませんが、地元のニュースはもう見ることができません。ごめんなさい、ごめんなさい。どうしても見れないんです。全国的なニュースの話をしています。ですから、そういうことで、画面にファウチの顔が出ていました。それが私の注意を引きました。しばらく彼を見ていなかったので、どこに行ったのかと。どこにいたの？　誤解しないでください。今日の「ヤコブの手紙」の学びの中で、怒りについてお話します。私の人生のこの領域に、 神は深く深く働きかけられました。皆さんの人生にはないでしょうけど、皆さんは私よりずっと霊的ですからね。でもそれは私の問題で、つまり、私は怒ってしまうんです！　不義の怒りです。それで、私が克服した方法は、それは罪です。怒りは罪です。私が克服した方法は、イエスが身代わりに死なれた人として彼らを見る事です。携挙が起こったら、彼らは取り残され、患難時代に入ります。あるいは、もし早すぎる死に会ったら、この地上で息を引き取り、その後永遠の地獄で最初の呼吸をする。そうすると、全体の様相が変わってきます。怒っているところから、肉においてはとても容易いですよね？

霊は燃えていても、肉は弱いのです。（マタイ　24：41）

怒っていたのが、気の毒に思えるようになります。そして、彼らのために祈り始めるのです。因みにそれが、イエスが「マタイの福音書 5 章」で仰った、

「自分の敵を愛し、自分を迫害する者のために祈りなさい。」（マタイ　5：44）

お～私は彼らのためにちゃんと祈ります。「神よ、彼らをやっつけてください。」いや、そういう意味ではありません。そのような人のために祈るとどうなるかというと、相手に対する自分の心が変わります。最初は少し荒っぽいかもしれません。彼らのために祈り始めると、自分の中にあるものを全部、歯を食いしばりながら、「神よ、彼らをしゅ～しゅ～祝福してください！」あ～私は言った。かろうじて私は祈った。しかしそのような人のために祈っていると、ある時期から気がつくようになるんです。彼らに対して自分の気持ちが変わり、イエスが、敵のために祈りなさいと仰った「事」の背後にある「理由」です。選出された議員のために祈る。彼らに怒ってはいけません。彼らのために祈るのです。彼らはイエスを必要としています。国際的舞台でもね。そう、、、は～（溜息）分かりました。主よ。私たちは話さないかと思ったけど、おそらく話すのですね。バイデンがまだ人間なら、凄い始まり方でしょ？　ー爆笑ー

（主よ）これを話すつもりじゃなかったんですよ。でも話すのです。　お付き合いください。えっと、彼はもう完全に人間ではないと思います。が、もし彼がまだ人間なら、あのようには歩かないです。AI ロボットのような歩き方で、まるでアップデート(更新)する必要があるみたいに話します。でもそれはまた別の話で。ー爆笑ー　ごめんなさい。本当にごめんね。実は悪いと思ってませんが、一応お伝えしておきます。ー(笑)ー（JD 上を/主を見上げる）もし彼がまだ人間なら、イエスが必要です。さらに一歩踏み込んで言います。彼の息子ハンター・バイデンはイエスが必要です。イエスは彼らを愛し、彼らのために死なれました。彼らにはイエスが必要です。OK。では、先に進みましょう。

私は、ウクライナで起きていることの重大性、あるいは預言的な意味を否定しているのでは決してない

ことをご理解ください。むしろ、一夜にして世界中がプーチンに対し、瞬時に、しかも悪意をもって敵対し、突然、ゼレンスキーへの支持が顕著になったことに疑問を感じているのです。こんなの初めてです。私は、自分がすべての答えを持っているような態度はとりたくありません。皆さんそれを分かって下さっているの願います。しかし皆さん宜しければ、 少なくとも私には、もっともらしいシナリオをいくつか提示する責務があると思うのです。いわゆるコロナと呼ぶ話が目立っていないことに関する 1 つのシナリオはこれが大規模な目くらましと欺瞞であるということです。彼らは何をもって私たちの目をそらし、騙そうとするのか。
答え：この注射が私たちの誰もが想像していたより、ずっと酷いものであるから。
世界中が洗脳され、マインドコントロールされニュースに釘付けになり、毎日、毎日、"ウクライナ戦争"のニュースばかり。恐ろしいファイザー社の報告書が発表/リークされました。そういう言い方をするのは理由があります。画面は、38 ページにわたるダウンロード可能な PDF ファイルです。ウエブサイトにリンクを貼っておきます。題名は「5.3.6：2021 年 2 月 28 日までに受けた承認後有害事象報告の累積的解析結果」その中に、ある人がカウントした 1291 件の副反応をアルファベット順に並べた 9 ページがあります。画面を戻して表示してくれますか？　右側、全副反応の 9 ページ中 1 ページ目に注目ください。最初の 1 つを蛍光ペンマークしました。繰り返しますが、アルファベット順ですから数字から始まります。それが何かというと、「1p36 欠失症候群」です。これは NIH（国立衛生研究所）の公式ページで GARD とは、"Genetic And Rare Diseases /遺伝性疾患と希少疾患”の頭文字をとったもので、1p36 欠失症候群が定義されています。引用します。
「1p36 欠失症候群は、典型的な重度の知的障害を引き起こす染色体異常である。1p36 欠失症候群は（聞いてください）染色体の特定の領域から遺伝物質が欠失することによって引き起こされる症候群。この症候群は治療法がない。」1296 件の有害事象の 1 つとして報告されています。そう、私は染色体異常について多少なりとも知っていて、選択的にではなく断言できます。娘のノエルは、エドワーズ症候群と呼ぶ病気で亡くなりました。トリソミー18 とも呼ばれ、遺伝子の欠失の代わりに 18 番染色体が遺伝的に追加されたのです。ですから、トリ＝3 ソミー＝染色体 18＝18 番染色体。トリソミー21 は、ご存知の通りダウン症です。21 番染色体の 3 番目の複製です。この仕組みはご存じですよね？　皆さんにヒトゲノム（人間の遺伝子情報）の論文を出そうとはしていませんが、父親と母親はそれぞれ、赤ちゃんの DNA を構成する 23 本の染色体を提供します。私たちの娘もそうでしたが、時に遺伝的に染色体の 1 本が重複していたり、追加されていたりする異常があるのです。21 番染色体の 3 番目の複製のトリソミー21、またダウン症としても知られていますが、生き残ることはできるんです。たくさんの可愛らしい子たちが、実に、彼らはとても無邪気で、正直で、尊い存在なのです。それがトリソミー21 です。18 番、あるいは 13 番となると、終わりです。私たちは遺伝学者に会い、娘ノエルの遺伝子情報を詳しく説明してもらいました。そして、なぜ医学界がトリソミー18 を "生命と両立しない "と判断するのか、その疑問に答えてくれました。実際、彼女は妊娠 9 カ月目に診断されたのですが案の定、中絶は可能だと言われました。信じられませんでした。あぁ。。生命と相容れない、その理由は？　彼女の DNA は、削除ではなく追加という形で異常が発生し、その結果、コロナウイルスと呼ぶ風邪のウイルスに感染したとき肺炎になり死亡しました。病院に運び込んだ時、酸素濃度は 50%を少し超えたくらいでした。人工呼吸器をつけて、それから長くはありませんでした。彼女の免疫システムは、この染色体症候群のために完全に失われ、機能しなくなりました。それひとつだけで、です。染色体の欠失ですって？　人間の遺伝子情報の遺伝子改

変？　これについては、今までの預言アップでも触れていますので、これ以上、時間をかけるつもりはありません。今起こっていることは、本当に起こっていることから、完全に目を逸らさせていると私は個人的に信じ、そう考えていると言っておきます。不本意ながら "死の接種 "と呼ぶものから目を逸らさせるだけでなくさらに踏み込んで言うと、それが原因であるからという可能性もあります。私の話を最後まで聞いていただけるなら、私がなぜそう信じてこう言っているのか、4 つの報告書を使って説明します。これらの報告書はすべて、ファイザー注射に関するロシアとウクライナの両方の立場を指します。私も含め、すべての人が何が起こっているのか、その真意は何なのか本当のことを理解できるように願ってのことです。まずウクライナが、ファイザー社のワクチン、いわゆる 1000 万回分を追加購入することになったという、昨年のロイターの報道から見てみましょう。その報道によると
「ウォロディミル・ゼレンスキー大統領省によると、ファイザー社のワクチンを 1000 万回分追加したことで、合計 2000 万回分の投与となった。」お～興味深くないですか？　ウクライナのファイザー社との仲の良さとは対照的に、ロシアは乗ってこなかったようです。米国当局が、ファイザー社や他のコロナワクチンの信頼性を損なうことを目的とした偽情報キャンペーンに関して、いかにロシアを非難していたのか、この Wall Street Journal の厳しい報道からも明らかです。このブルームバーグ誌の題名、「ロシアのコロナワクチンを受けるのか？」ロシアが自国のスプートニク・ワクチンを引き合いに出して、ファイザーには乗り気でない理由を何らかの形で説明できるかもしれません。さらに、ウクライナに、米国の生物兵器研究所があるという噂もあり、皆さんこれ聞きましたか？　イスラエル 365 の報道によると、国防総省（ペンタゴン）は、ウクライナで生物兵器の研究所を運営していることを全面的に認めているそうです。お～ちなみに、皆さん、ショックを受けなければいいですが、ゼレンスキーは、アメリカのために、ウクライナにいるのです。ショックを受けなければいいですが。皆さんご存知でしたよね。不思議です。ふーん。ふーん。。。と言わせますよね。これは本当はウクライナ内でのアメリカ 対 ロシアじゃないか？と思います。国防総省は、ウクライナでこれらの生物兵器研究所を運営しているのを認めていて、そのため、米国が運営するウクライナの生物兵器研究所がロシアの手に渡ることを恐れてさえいます。それが何を物語るのか？　そう、これは災いのレシピです。実はこれが、今回の事態を招いた大きな理由の 1 つかもしれません。万が一、このような事態がエスカレートしてしまった場合、間違いなく起こり得ることですが、7 年の患難時代に特化して予告された聖書預言が展開されるのは時間の問題です。ですから、私はもう終わりの時にいると信じるのです。イエスは、仰いました。
「人の子の現れるのも、ちょうどノアの時のようであろう。」（マタイ　24：36）
ちなみに、その中にロトも含まれています。興味深いのは、裁きが下る前にロトを取られたのです。患難時代前の携挙の縮図ですよ。ですから湧く疑問の 1 つは、「ノアの時代と同じなのか？」ノアの時代がどうだったか知っていますか？　人間の DNA の種族を腐敗させる遺伝子操作があったのです。知っていましたか？「創世記 6 章」です。実は、私も聞いたことがあるのですが、彼の言い方には本当に感心しました。というのは、聖書の中で最も議論を呼んでいる「創世記 6 章」ネフィリムに関する一節だからです。そこに興味深い言葉があります。正確な節は引用できません。ど忘れしているので、しかしノアについて、彼はその時代の人々の中で正しい人、まっすぐな人、完全な人であったと書いてあります。（創世記　6：9 参照）興味深いです。旧約聖書原語のヘブライ語では、その「完全」という単語は、ヘブライ語 "tamim /タミム"です。私の母国語アラビア語の "tamam/タマーム "という単語に似ています。無傷の、完璧な、壊されていない、変化していない、という意味です。ですから、私があなたに言うなら、あ

るいはあなたが私にこう尋ねるなら、「やあ調子はどうだい？JD」私はこう言います。（アラビア語/〇〇〇タマーム）＝すべて完璧で、無傷です。それがその単語です。彼は世代がそのままだった。遺伝学的にはどうでしょう？　彼の DNA は破損せず、変革していない。ノアの時代のように。邪悪なもの、悪はどうでしょうか？「ヤコブの手紙」の学びで少し話をする予定です。私たちの現代における悪の蔓延は、ノアの時代やロトの時代に匹敵するでしょう。興味深い事に、エゼキエル書には、ソドムとゴモラに下された裁きについて、いくつかの詳細が記されています。つまり、当然のことながら、彼らの性的不道徳のせいです。しかし、それよりももっと酷いことがありました。御使いが、ロトとその家族を連れ出すため来た時の全記述まで戻ると、人々はとても悪で、邪悪で、堕落しています。その話に行きたくありません。必要ないと思います。ですから、私たちは終わりの時にいるのですか？　という質問に対して：「そうです。」本当ですか？　どうしてそう言い切れるのですか？　繰り返しますが、神の預言の御言葉、より確かな預言の御言葉以外に根拠はありません。神は、私たちが聖書の預言について無知であることを望んでおられません。私たちに知ってほしいと思われています。「これが、終わりの時の世の姿です。知ってほしいのです。　あなたが備えられるように。そうすれば、わたしが来るとき、はい、わたしは来ます。そうすれば、あなたにとって、夜中の盗人のように、あなたが気づかないという事はないでしょう。わたしが夜中の盗人のように来る時あなたはすでに準備ができていて、見張って、期待しています。」ここで、私たちの始まりの話になります。これが終わりなだけでなく、これが終わり方です。クリスチャンにとって、これは携挙で終わります。クリスチャンでない人にとって、患難時代で終わります。その理由は、神の預言時計の次の出来事は、教会携挙です。再度、私たちの誰もが想像できないほど間近です。新生していない人は取り残され、人類史上最も恐ろしい時代、7 年間の患難時代に突入します。ですから、もう時間が僅かです。まだ昼のうちに、その時が来るのですから。

もう 1 つ。その神から授かった知性で、もう一度一緒に理性的に考えてほしいのです。携挙が起これば、それで終わりです。私たちにとって。私たちがこの地上で行ったことはすべて、今や封印され、そして私たちは永遠でそれに応じた報酬を受けることになります。言い換えると、私たちに残された僅かな時間、まだ間に合う内に、神の御国を更に発展させるために働くことができ、私たちがキリストのために行うことはすべて永遠に残ります。それは、ある人が言った通り、私たちは自分の時間、宝物、才能をどのように投資していますか。言われているのは、「一つの人生はすぐに過ぎ去る、キリストのためにしたことだけが残る。」私たちは大変近づいています。まだ僅かな時間はあります。イエスが教えてくださった、雇われた労働者についての例え話を覚えていますか？（マタイ 20 章）

朝一番にこの労働者たちを雇われ、この価格で一日中働いてもらうことに同意されました。それから、また戻って来られ、更に労働者が必要になって雇われ、同じ価格を払われます。一日の終わりにさらに多くの労働者を得られ、同じ価格を支払われます。どうやら、この人たちは、みんながどんな給料をもらっているのかを知ってしまったようです。そんなことしちゃダメですよ。彼らは抗議し、言いました。

「ちょっと待ってください。あなたは午前中に私たちを雇いましたね。そして、彼らを雇い、同じ金額を私たちに支払うのですか？　彼らはたった 2 時間しか働かなかったんですよ！？3 時に雇われ、もう 5 時になろうとしています。どうなっているのですか？」（マタイ　20：12 参照）

イエスは仰います。「あなたはわたしと同意したではありませんか。」この例え話のポイントは何でしょう？　はい、色々ありますが、その内の 1 つがこんにちにこう適用します。”遅すぎるということはない。”または、聞いたことがあるでしょう。「何もしないよりは遅くてもやった方が良い」まだ時間はあります。

まだ永遠のために投資できるのです。
「自分のために、天に宝を蓄えなさい。そこでは虫やさびで傷物になることはなく、盗人が壁に穴を開けて盗むこともありません。」（マタイ　6：20）
まだ時間はあります。まだ時間はあります。僅かですが。それが 16 年間、このアップデートを続けている理由です。信じられません。始めた頃は、もっと髪がありました。いいんです。新しい体になると、ほ～！！！　マイク、最近、あなたのことをよく考えていたんです。あなたはとてもハンサムだから、私はただ.....実は、祈ったのです。私は言いました。「主よ、やめてください。私はマイクほどハンサムではありません。髪がなくなれば、醜くなります。新しい体が手に入るまで、少し増やしてくださいませんか？」新しい体になったら、アフロにするんだもん！！　ー(笑)ー　そう、そうなんですよ。とにかく。脱線しましたね。この話をちゃんと着陸させましょう。このアップデートを行うのは、時が迫っているからです。イエス・キリストの福音（ゴスペル）＝良い知らせと、子どもにでも分かる、救いのシンプルな説明「救いの ABC」で締めくくる理由です。良い知らせとは何でしょうか。ええ、良い知らせがあります。イエスが地上に来られ、あなたのために、私のために、十字架で死なれ、葬られ、3 日目に墓からよみがえられました。そして、まもなく、もうまもなく戻って来られます。それが良い知らせです。良い知らせは、イエスがあなたのために、あなたの代わりに死んで下さり、あなたが永遠の命を持てるように。それが良い知らせです。「救いの ABC」は、ただシンプル。実は ABC よりももっとシンプルなのです。B：Believe/信じるだけ。でも、A が B に繋がります。
A：自分が神に背いた罪びとであるのを、Admit/認める　または、Acknowledge/認識する。認識するまで、またそうしないと、罪びとでないなら、なぜ救い主が必要ですか？　ローマ人への手紙 3 章 10 節に書かれています。
「義人（正しい者）はいない。一人もいない。」
一般の人に「あなたは天国に行けると思いますか？」と聞くと、こんな趣旨のことを言うでしょう「はい。」で、理由を聞くと、大抵こう言いますね。「私は良い人間ですから。」ええ、あなたは良い人かもしれないけど、決して十分良い人ではありません。ローマ人への手紙 3 章 23 節がその理由です。「すべての人は罪を犯して、神の栄光を受けることができず、」この「罪」という単語は面白いことに、アーチェリー用語なんです。矢を射る話です。（罪の意味）”的が外れている、届いていない”矢を放ち、的を外した時、射手は言われます。「あなたは罪を犯しました。届かなかった。あなたは的外れです。」人は皆んな、神の義の完全な的の基準には届いていないのです。ええ、再度、あなたは良い人かもしれませんが、決して十分ではありません。ローマ人への手紙 6 章 23 節、私がこれが好きなのは、言い方はマズいでしょうが、セットなのです。先に悪い知らせとそれから良い知らせが。こういう言い方をすることをお許しください。正しい文章でないことは分かっています。悪い知らせが悪ければ悪いほど、良い知らせが更に良くなる。どのくらい悪い知らせなのか？　ええ、マジに悪いんです。生死に関わる悪さです。あなたは死の宣告を受けたのです。
「罪の報酬は死です。」（ローマ 6:23a）
それが悪い知らせです。私が神の律法を破った罪びとと認識すると、聖霊がすぐそこにおられ、家庭教師のように私の手をとり、律法から十字架へと律法を成就された方のところへと連れて行って下さいます。イエスはそれを取り払ったのではありません。私の代わりに、私のために、それを成就されたのです。聖霊は、救い主が私の死の罰則を代わりに支払ってくださったあの十字架へと連れて行ってくださるので

す。イエスがそれをなさったとき、ご自分の血で購入されました。血による新しい契約、代価を完全に支払われたのです。
「あなたがたはもはや自分自身のものではありません。あなたがたは、代価を払って買い取られたのです。」(Ｉコリント　6：19-20)
イエスが購入されました。あの十字架上で、私たちをご自分の血潮で買い取られました。そして贈り物として差し出して下さいます。イエスが支払われたのです。イエスは、代価を支払って下さったこの贈り物を、私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命というこの贈り物を、私たちに差し出しておられます。
エペソ人への手紙 2 章 8-9 節
「この恵みのゆえに、あなたがたは信仰によって救われたのです。それはあなたがたから出たことではなく、神の賜物です。行いによるのではありません。だれも誇ることのないためです。」
次に B、中心です。
Ｂ：あなたの心で、イエス・キリストが主であると　Believe/信じる。
ヨハネ　3
16 神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに世を愛された。それは御子を”信じる”者が（信じるだけです）
水の洗礼を受け、この宗教に入り、これを行う。そうじゃありません！！！既に完了しています。ピリオド（完)。既に支払われています。ピリオド（完)。信じるだけです。信じるだけ。
…それは御子を信じる者が、一人として（永遠の地獄で）滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。
ローマ人への手紙 10 章 9-10 節
「あなたの心で神はイエスを死者の中からよみがえらせたと”信じる”なら、あなたは”救われる”からです。」
最後に C です。Ｃ：主の御名を　Call/呼び求める。また再度、
ローマ人への手紙 10 章 9-10 節
「あなたの口でイエスは主と告白し、あなたの心で神はイエスを死者の中からよみがえらせたと信じるなら、あなたは救われるからです。」
「人は心に信じて義と認められ、口で告白して救われるのです。」(ローマ 10：10)
お～ところでネタバレです。
「すべてが膝をかがめ、すべての舌が”イエス・キリストは主です”と告白します。」(ピリピ　2：10-11)
お～ちょっと待ってください。じゃあ誰もが救われるのですか？　お～違います。私たちが今、イエスが主であると告白すると、救いのためです。しかし、すべての舌が告白する時は、天罰・裁きのためです。こんな風に言えるのかもしれません。お許しください。「もっといいのは、今すぐやることさ。」分かりましたか？　ここにいない人(オンラインで見ている人）今、告白したほうが限りなく良いよ～。ー(笑)ーごめんなさい。だから 2 週間ほど休みを取ったのですよ。最後に、ローマ人への手紙 10 章 13 節です。
『主の御名を呼び求める者はみな救われる。』(ローマ 10：13)
ピリオド（完)。コンマ、はありません。お～、私は心から願います。この教会にいる人、オンラインで見ている人で一度も主の御名を呼び求めたことがなく、心で信じたことがないのなら、今日が救いの日です。時が迫っています。終わりが近いのではなく、終わりはここにあります。主が来られます。最後に

素晴らしい証で締めくくっていいですか？　お名前を正しく発音できますように。たぶん出来ないかもしれませんが、ルクレティア・ヴァン・ニーカーックさんからです。今日の預言アップにつながるような証です。神にどれだけあなたが用いられているか分からないことを話しておられるからです。確かオズワルド・チェンバースの言葉です。「神は、私たちがどれだけ用いられているか分からないよう、自分たちのことだと思わないよう守られる。」皆さん分かりますか？守っておられるのです。「彼が知ったなら、、、」神は私のことをよくご存知です。「わたしが彼をどれだけ用いているのかを彼が知ったなら、彼は頭でっかちになり、本を書いてツアーに出るでしょう。わたしはそんなことは知らせません。」しかしこの証は、語っています。誰にも本当には分からないのです。私たちが掘った溝を、どれだけ神が満たして下さるか、私たちが放った矢を神がどれだけ届かせて下さるか、私たちが漁師になったとき、神がどれだけ網を張って下さるかは。

「JD 牧師！退屈したら、私の手紙を読んでください。（私は退屈なんてしません。お手紙は読みます。）私たちは 22 年間中東に住み、現在はベトナム在住の南アフリカ人です。あなたの動画を 6 年前から聴いてます。あなたの説教が大好きです。落ち込んだ時は、再度、聖書預言・アップデートを聞いてテンションを上げるのです。もうすぐ天国で会えると思うと、家(天国)に帰るのが待ち遠しいです。ある兄弟が、”2022.02.20.聖書預言イスラエルへの侵攻、教会の回避”　動画をベトナムにいるこのグループに共有してくれました。その理由は、聖書預言を信じずに、聖書を信じているクリスチャンがここにいて、議論を続けているのです。彼は、イエスの再臨は、今からさらに 200 年後だろうという発言にうんざりしたのだと思います。あなたの説教はとても適切でした。神が私たちをサウジアラビアやベトナムに送りこの失われた人々に祈り、証しをするため遣わされたと私たちはいつも思っていました。私たちは、サウジアラビア人、欧米人、ニュージーランド人、オーストラリア人、オランダ人などの国外居住者のために証し、祈りで締めくくります。聖書と教会で育った人たち…だと、そう思うでしょう。その内の一人が私の夫で、なんとサウジアラビアで出会った南アフリカ人です。彼は自他ともに認める無神論者でした。私は彼に主を伝え、主の恵みによって、彼はサウジアラビアで主に人生を捧げました。今や主で満載です。彼の心が変わらないよう、念のため結婚しました。長い手紙で申し訳ありません。ただ、あなたを励ましたかったのです。この数年、あなたは私たちにとって、とても大切な存在です。あなたの聖書預言の楽しい教え方！　もうすぐ家に帰れるというあなたの興奮！（そうですよ）私もテンションが上がります！（そしてこう仰います）あなたは（聞いてください）サウジアラビアや世界中の多くの家庭で説教しているのです。あなたのメッセージ、預言・アップデートを私たちが多くの人々に共有しているからです。いつか天国で、みんなに会えます。あなたの戦いは分かりますが、1 つだけ知っておいてください。あなたはこの数年間、ここ海外の私たちの心に、神のために多くの素晴らしいことをしてくださいました。あなたは気づいていないけれど、主はいつかあなたに見せて下さると信じます。JD 牧師、ありがとうございます。皆さん、ありがとうございます。」誰が知っていたでしょう？　そう、神がご存知でした。考えてみてください。最後に、これが最後の最後です。考えてみてください。神はユーモアのセンスがあられますね。ここにオアフ島の風を感じる教会があります。アラブ人の牧師がいて…誰にも言わないでください。神はこのロバを用いておられます。自分のことを言っています。このミニストリー、この神の教会を、文字通り地の果てまで届かせるために。ほ～主を褒めたたえます。ー拍手喝采ー　そうなんです。これがポイントです。OK。これが最後の最後です。私たちは何もしていません！　そう、私たちにもかかわらずです。神の邪魔をしないで！　神がなさりたいようにしていただきましょう。私たちが「どんなもんだ～」

と思い始めた瞬間、終わりです。OK。カポノ、上がってきてください。私を今、止めるために。ご起立ください。祈りと賛美で締めくくりましょう。私は皆さんをとても愛しています。本当に会いたかったんですよ！　私がいなくて寂しかったですか？　おぉ～。。。ー拍手ー　お～主よ、ありがとうございます。天のお父様。栄光のこちら側で、私たちがあなたに十分感謝をすることなど、どうやってできるでしょうか。不可能です。私たちの唯一の慰めは、あなたに感謝し、あなたを讃え、あなたを礼拝するため、永遠の時間があることです。あなたは礼拝にふさわしい方だからです。

「ふさわしい、ふさわしい、ふさわしい、屠られた子羊。」（黙示録　5：12 参照）

ですから、それまで主よ、それがどんなに長くても、もうそんなに長いとは思っていません。これで十分だと思います。主よ、ありがとうございます。イエス様、ありがとうございます。私たちは本当にそう思っています。イエス様。心から、魂から、感謝します。私たちは、心を尽くし、魂を尽くし、思考を尽くし、力を尽くし、あなたを愛します。主よ、福音、良い知らせ、そのシンプルさを感謝します。主よ、最後にもう一度訴えたいのは、　ここにいる人、これを見ている人で、あなたに信頼を置いたことがなく、あなたを信じたことがないあらゆる人に今日が救いの日となるよう祈ります。今日です、今日。主よ、あなたを知り、救われた私たちの多くがとても疲れ、苦しみ、傷ついているのを私は知っています。主よ、あなたが、使徒パウロがテサロニケの人々に言ったように、この言葉で強め励ましてくださいませんか？

あのラッパの響きとともに、まず、キリストにある死者がよみがえり、それから、生き残っている私たちが、彼らと一緒に雲に包まれて引き上げられ、携挙され、空中であなたと会うのです。いつまでもあなたとともにいるために。（I テサロニケ　4：16-17）

それだけでなく、私たちは皆んな、大切な人たちにもまた会えるのです。娘のノエルに会えるのが待ちきれません。早く母に会いたいです。父にも会えるのを願います。主よ、ありがとうございます。あなたが下さったこの希望を感謝します。イエスの御名によって。アーメン。

メッセージ by JD Farag 牧師カルバリーチャペルカネオへ

http://www.calvarychapelkaneohe.com/

Calvary Chapel Kaneohe47-525Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii　　筆記 hukuinn7